

令和6年2月3日

会員各位

発行：国分寺台南連合自治会
自治会館建設委員会委員長 坂入満（3丁目自治会会長）
前田正晴（4丁目自治会会長）
尾方大輔（5丁目自治会会長）

令和5年度 第6回 自治会館建設委員会 議事録

日時：令和6年1月28日14時～16時

場所：国分寺台文化センター1階集会室1

出欠：下記のとおり（敬称略）

所属	氏名	出席	所属	氏名	出席	所属	氏名	出席
3丁目	坂入満（委員長）	○	4丁目	前田正晴	○	5丁目	尾方大輔	×
3丁目	高山二雄	×	4丁目	古川良孝	×	5丁目	藺口美佐子	×
3丁目	中庭勝	○	4丁目	堤奈美子	×	5丁目	榎本明美	○
3丁目	辻孝寿	○	4丁目	藤田辰喜	×	5丁目	田中淳一	○
3丁目	平川菊哉	○	4丁目	鈴木晴雄	×	5丁目	大林由美子	○
3丁目	加藤暁之	×	4丁目	大井光	○	5丁目	鈴木美千代	○
			4丁目	大井双葉	○			
			4丁目	猶井正夫	○			
			4丁目	猶井正子	○			
			4丁目	藤田美知代	○			
			4丁目	山本幸也	○			
			4丁目	山本忠久	○			
			4丁目	重岡武志	○			
			4丁目	望月芳夫	×			

1、坂入委員長挨拶

2、議題

- （1） どのような自治会館（集会所）を望むか
- （2） 次年度委員長の選出について

3、配布資料

- ① 耐震診断が可能な業者リスト（市より提供）
- ② 要件定義（集会所に求められる機能）
- ③ 樽井集会所の利用状況

4、議事

辻：要件定義案の説明…添付資料参照

猶井正子：どのような自治会館にするかについて、高齢化している実態を考えると、辻さんから提案された要件定義は困難ではないかと思う。敬老会や美化活動、防災時のつながりができる身の丈にあった、しかし地域のための活動に純粋に特化したもので良いと思う。老朽化した樽井集会所は自己責任での利用となるとためらう人があるかもしれないので、樽井集会所建替えが良いと思います

大井光：自治会館なので総花的に考えるのではなく、会議や小さな文化活動に特化すべきと思う、的を絞って考えるべき。

重岡：自治会とは？の存続目的を考えてみた（下記のとおり）

自治会の存続目的は何でしょうか？もともとあっても無くても、社会生活には支障がないように、自治体に市民は税金を払っています。似たような団体に老人クラブや子ども会などがあります。目的は同じ友好目的の団体ですが、自治会館のような立派な建物もなければ目的を達成できないような団体ではないはずです。例えば町内会費を集める目的は、毎月班長さんが家を訪問することで町内の安全をはかったりするのが主目的ではないですか。今は一年分払っていますが、本来の目的に沿ったものなのか疑問ですが班長さんの負担等を考えると致し方ないかと思います。入るも自由、入らないも自由の有効団体で、会費を使ってまで新築をする理由があるのでしょうか？文化センターは自治会に料金を取らなかつたりして優遇しているはずです。それで十分なのではないでしょうか。私はそれで十分だと思います。自治会費はできるだけ安くかつ会員のために有効に使う、だれもが気安く参加して、地域に満足できるようにするのが一番かと思います。

自治会館必要スペース

- ・自治会の事務作業を行う事務室
パソコン、コピー機、デスク1台程度、打ち合わせテーブル小1台
 - ・書庫、備品を置くスペース
 - ・自治会イベント用品一時保管スペース
 - ・防災グッズを置くスペース
- 上記以外で以下の空間を備えていれば良い
- ・10名程度の人が集う（会議、イベント準備）スペース25m²（江戸間16畳）
会議室150～180cm幅机使用で一人2～3m²
- 今後ニーズの変化によりどのように使われるか判らないので空間を用意すれば良い

上記を考えた場合、現在の集会所で十分であり現状のニーズに合う様に間取り、設備等を改修して継続使用が良いと考える。自治会は老人会や子ども会のような友好団体である、会費をとってまで会館を建ててその他の付加価値を含めた活動は不要と思う

ニーズは時代とともに変わっていくので空間を用意して市の施設と共存して考えるべき、防災備品の整備はもう少し必要なので現在の施設を改造すれば可能と思う。（コスト見合いで改築もあり）

辻：今回提案した要件定義は、基本的には過去に活動していたものを最小限にまとめたもので贅沢なものはないはずですが、不要なものは削除しても良いと思う。大部屋は2つ使用したいし、パーティションで区切って使うことでもっと利用が増やせると思う。一部の方だけが利用する施設ではないものを期待します。大災害を考えると耐震性も考えてほしいし、ある程度綺麗な建物が求められると思っている。

鈴木：樽井集会所での災害活動はどのようにできるのか？を教えてほしい。また後見人などの相談コーナーも必要と思うので自治会館のような場をそのようにも活用していただきたい。

重岡：災害ボラの経験もないので樽井でどのような災害活動ができるかはわからないが、TVで見ても樽井集会所では狭くて何もできないと思う。文化センターでも狭いと思う、一般に備えるものを置くことは必要とは思っている。

議長：避難所は文化センターと学校等が主体となる。辻さんの要件はどのくらいのサイズですか？

辻：今の樽井集会所では不足している。災害時には防災のセンターになるべきであるが、樽井集会所の場所では難しいので公園が適している。スペース容量に2階建てにするのが現実的と思う。

猶井正子：皆さんのお話しでは新築建替えが多いようですが、今後の使いかたを考えると今の樽井集会所より広いものが良いということですので、樽井集会所に建蔽率一杯で40坪程度のものが良いのではないかと。

議長：要件定義をもう少し詰めていきたい。3つの案について要件やコストを考えたい。

重岡：要件定義案は、今後のあるべき姿の案としては良いものであると思う。ただし、この中ですべてを自治会で行うのか、第三者がそれを行うか、どうするかを考える必要があると思う。ニーズとともに担い手も考えることも重要。辻さんの案だと40坪程度が必要となると思うが、公園ではそれが取れないのではないかと？

中庭：会員や地域の活性化を考える必要があると思う。これからの時代には仲間と楽しめるような良い施設は夢があって良いと思う。お隣の国分寺台自治会さんに10年前にお邪魔したときもキッチンで調理して楽しく過ごした経験がある、自由に使えて将来につながる場所が必要と思っている。今時箱物は要らないという人もいるが、箱物も必要と思う。実際の声として文化センターでは遠く使いにくく第四公園が良いと思う。

議長：実現可能で、今あるお金を考えつつ要件を決めていきたい。

大井光：議長に賛成します、ただし場所と費用が重要なので場所を先に考えるべき。

議長：3つの案から（場所を）選ぶのは会員です。3案で現実的な検討をしましょう。

大井双：辻さんの要件定義は確かに気づきがあった、個人的には必要要件と十分要件、最低要件を見極め、さらに必要なものがあるかを出していくべきと思いました。

猶井正子：要件の会議室要件4～13は自治会がお膳立てするのではなく、有志が行うものですから、その時々ニーズに合わせたスペースを用意すれば良いと思う。

山本忠：要件定義にあるスポーツ利用は強度や使いかたルールを定める必要がありますが、あとはスペースを決めればよいと思うので、費用やレイアウトの青写真で考えれば良いと思う。

藤田美：求められる機能を暫定的に考える意味で辻さんの要件定義は理解した、当然すべてこれができるものではなく、文化センターなどの市の施設利用と一緒に使いかたを考えるべき。

猶井正夫：自治会館は自治会や地区社協の会議や準備をメインとしつつ、会員のニーズにあったものが良いと思う。過去の意見から未来に向けた辻さんの要件定義については良いと思うが、お菓子作りイベントは文化センターや市民活動センターではできないのか？などを考えるのも必要と思う。

大林：大部屋をパーティションで可動して区切れば、色々な使いかたができると思う。

大井双：放課後児童利用については貸室として利用するならば、子どもは毎日利用したいのではないかと。またお菓子作りイベントなどで利用するキッチンは樽井集会所のものでは難しく4台くらいが必要と思うのでコミセンなどが良いと思う。

中庭：議長に質問は第四公園では原則2%縛りがあるが、地域が皆で望み2%縛りを突破する方法もなくはない、会員への問いについてはどのようなものにするのですか？

山本幸：第四公園に作る場合には何ができるかをもう少し具体的に示す必要あり。

・自治会だけでの占有施設ではできないが公園利用者が使えるものなら良い（原則2%）

・ただし、自治会総意の要望であれば市は相談にはのる（上記については管理などの制限がいくつも
あり困難あり）

・社会福祉施設との併用であれば占有２％縛りなしで可能

それと自治会や地区社協は担い手がなく運営も厳しい。現在の樽井集会所はコロナ禍以降で利用率
が下がっているの、パーティションで区切らなくても時間シェアで使えるので広さは不要。様々な
活動はビナスポなどの市の施設を使うべき。昔の高度成長時代の利用と今の現実とは異なるのでそれ
を考えてほしい。第四公園にどうしても作るなら方法がないわけではないので、もっと早く３つの
案のどれにするか早く考えるべき。場所が決まれば活動はどうでもできる、お金は災害に回したい。

前田：担い手不足についてですが、これからは若い世代に参画してもらうことが必要です。そうしな
いと災害での助け合いもできません。公園に集会所があれば若い世代も利用できる。そうすると新し
い視点で物事を考えられます。いろいろな人が利用できる新しいコミュニティを作りましょう。

猶井正子：公園は自治会だけが独占利用できない、常時解放（管理）が必要ですね？社会福祉施設併
用（現時点で提携相手候補なし）は９割程度の賛成なら市は検討するですね？公園は駐車場設置不
可ですね？

議長：その通り、ただし公園への駐車場設置は後日確認したところ、どうしても必要という要望なら
ば考えないというものではないとのこと。

辻：能登の地震では災害で炊き出しが必要。また樽井集会所では、災害が起きた時に樽井集会所と一
時避難所の公園、長期避難所である文化センター等の連絡などが大変だと思う。実際に被災した場合
はテント設営、給水や炊き出しをするのにどこで行うかを考えれば公園が望ましいと思う。

重岡：災害は行政が行うべきで、そこまで自治会館の検討に考慮しなくても良いと思う。

前田：大災害発生時は、行政任せだけではとても回らないのが能登地震でも良くわかると思います。
行政の助けがくるまでは我々の助け合いが必要と思います。

大井光：公園の場合は、仮に２％にこだわらなくともせいぜい３％程度ですね？

議長：その程度を考えます。

田中：辻さんの要件定義について実施団体を自治会なのか地区社協なのか、またどこまでやるかは別
として良くまとめられていると思う。災害時の国の考え方は、皆がテントなどに入るのではなく自宅
で７日間生きてくださいと言うものですから、被災はしても自宅を基本として、配給その他の場所
はある程度広い場所が必要だと思います。今すぐに要るか要らないか？だけではなく２０～３０年先の
孫の世代まで考えるべきと思う。

猶井正子：３案のうち公園は集会所か複合施設で３案ではなく４案ですね？

議長：基本は①樽井存続、②樽井建替え、③第四公園建設の３案。複合施設案は今は保留と考えます。

辻：複合は手段のひとつだと思います。

猶井正夫：自分も含めて誤解がある、随時情報を正確に出してほしい。

重岡：まずは２％程度の集会所として場所についての決議を行い、場所が決まったあとにどうしても
もっと大きなものが必要となれば複合施設も考えれば良いと思う。

以上

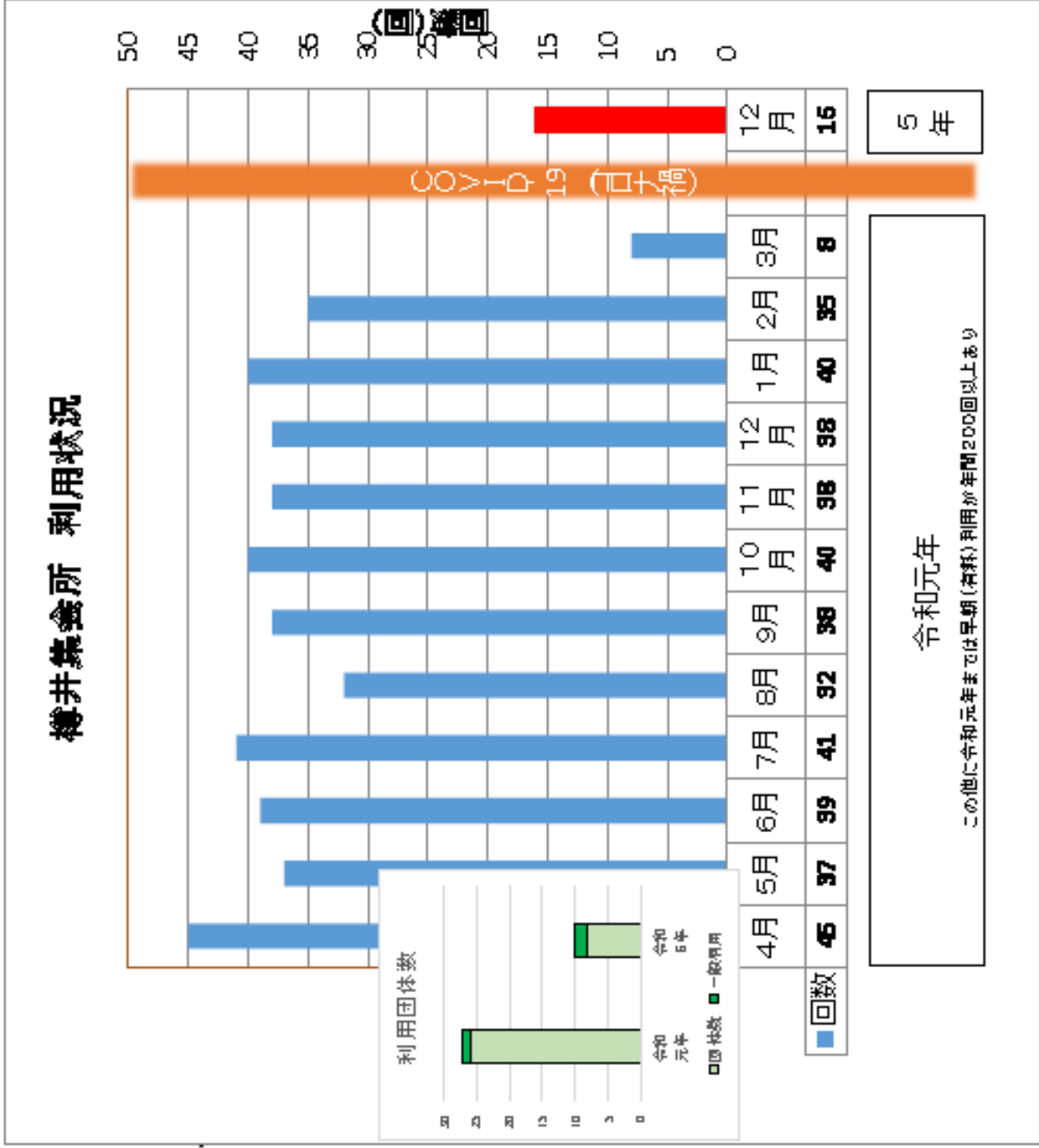
次回以降の予定は２/１０（土）１４：００～、３/２（土）１０：００～、３/１６（土）１４：００～

場所はいずれも国分寺台文化センター１階集会室１

団体数	26	令和 元年	令和 5年
一般利用	1		2
月間利用 (平均)回数	39		16

2月にCOVID-19発生のため令和元年度は1月まで

団体名	令和元年	令和5年
1 梅井集会所→蓮台自治会	○	○
2 3丁目自治会	○	○
3 4丁目自治会	○	○
4 5丁目自治会	○	○
5 梅井家もろくし会	○	○
6 家庭倫理の会	○	-
7 カラオケ愛好会	○	-
8 月下の会	○	-
9 四季クラブ	○	-
10 スイピーの会	○	-
11 すずめクラブ	○	○
12 清綾会	○	-
13 第二若木会	○	○
14 椿の会	○	-
15 ハーモニ-	○	-
16 ふれあいサロン梅井	○	-
17 ほろりクラブ	○	○
18 友和会	○	-
19 練功の会	○	-
20 若木会(写経)	○	-
21 若竹会	○	-
22 和歌会	○	-
23 歴史を楽しむ会	○	-
24 ミニオンス	○	-
25 ひばりの会	○	-
26 お楽しみ会	○	-
一般利用(一時)	1	2



裏面は「集会所に求められる機能(要件定義)」⇒

集会場に求められる機能(要件定義案)

要件	定款内容		人数		設備	コメント
会議室 ホール	1	自治会、地区社協定例会議	最大30名	24畳以上	机、椅子	昼食の時の備前を共用
	2	自治会、地区社協主催イベント (世代間地域交流)	50名程度	24畳以上		大きなイベントのとき、 文化センター等を共用
	3	敬老会	50名程度			
	4	子ども会 (クリスマス、ハロウィン、節分)	50名程度			
	5	高齢者サロン	30名程度	24畳以上		
	6	高齢者健康体操	30名程度			
	7	スポーツ利用	20名程度		卓球台、カローリング	
	8	子育てサロン	20名程度		幼児用おもちゃ、保育用具	
	9	放課後児童利用			児童用遊具、図書	
	10	リラックス(余暇)利用			カプオケ、音響設備(AVI機器)	
	11	料理、お菓子作りイベント			キッチンと同時利用	
	12	孤食対策 (高齢者、子ども食堂)				
	12	各種の趣味団体利用			麻雀、囲碁	
	13	各種セミナー			プロジェクター	
	14	災害時の一時避難所			毛布、段ボールベッド、担架、車椅子	
事務室 管理人室	1	管理スペース			PC、WiFi、書庫	
	2	福祉(地区社協等)、その他の相談窓口				
	3	非常時対応			AED、無線機	
キッチン 炊事場	1	料理、お菓子作りイベント				
	2	清掃、手洗い				
	3	夏祭り、どんど焼き利用				
	4	災害時利用			水タンク/浄水機	
トイレ	1	ユニバーサルトイレ				
	2	通常トイレ			男女別が理想	
倉庫	1	イベント機材				
	2	災害機材			発電機、ソーラー電池、非常食、簡易/ マンホールトイレ	
	3	防犯			市内自治会では防犯/不審者対応あり	
インフラ	1	電力、水道、ガス			ソーラーパネル	